

金沢学院大学情報工学部はDXハイスクールを応援します！

文部科学省より、DXハイスクールとの連携要請を受けています。

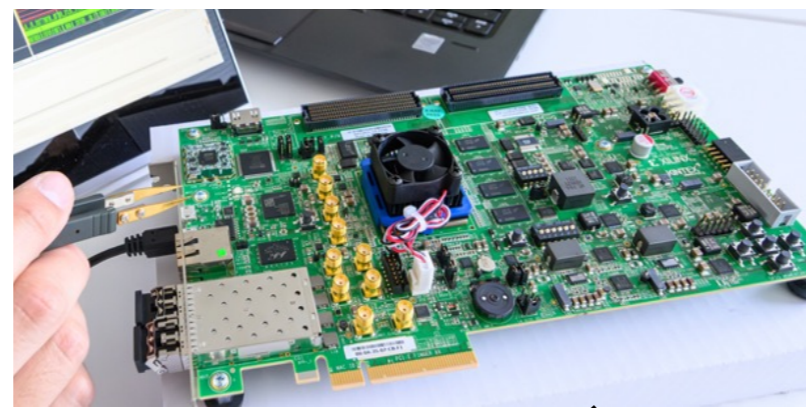
金沢学院大学は、大学・高専機能強化支援事業の支援対象となっている北信越唯一の私立大学です。情報や数学、探究科目の授業作りを積極的にサポートします。

金沢学院大学情報工学部について

金沢学院大学の情報工学部は、情報システムの設計・構築・運用ができる人材を育成するコンピュータ工学コース、多様なビッグデータを収集・分析・活用できる人材を育成するデータサイエンスコースからなり、高校の情報と中学高校の数学の教員免許が取得可能です。附属高校や教育学部との連携を深めながら、情報工学の学びの意義や楽しさをどのように伝えられるのか、主体的で対話的な深い学びの実現に向けて、日々、探究しています。

これまでの高校生向け体験授業例（一部）

コンピュータの構成やデジタル回路の設計をシミュレーションしながら学びます。



CPUとGPUの違い、AI技術や応用について、デモや実習を通して体験します。



- ✓ 組み込み制御、センサデータ
- ✓ 情報通信ネットワーク
- ✓ 画像識別（機械学習）
- ✓ 移動経路最適化 など

プログラミングによる自律走行制御を通じて、様々な分野の応用を体験的に学びます。

地震や企業財務、土地価格や人流データ、スポーツ関連データなど、多様なデータの活用の紹介も可能です。

情報Ⅰでの「コンピュータやデータの活用について理解を深め技能を習得する」という目標は、情報Ⅱでは「情報システムや多様なデータの活用について理解を深め技能を習得する」という目標へと発展します。情報システムや多様なデータを活用した課題解決型の探究など、本学情報工学部としてサポートできることがあれば、ぜひ協力させていただきたいです。

お問い合わせ先



石川 温 教授 連絡先：ishikawa@kanazawa-gu.ac.jp

■学位：博士〈理学〉（大阪大学） ■専門分野：情報科学、経済物理学

金沢学院大学では、人工知能や機械学習の知識や理論を世界の企業データや金沢のデータなど、さまざまな実ビッグデータの分析に応用するなど、最先端のデータサイエンス分野を学ぶことができます。これからの技術を私たちと一緒に作り出す、そんな気持ちを持って学んでほしいと考えています。



高木 直史 学部長

■学位：工学博士（京都大学） ■専門分野：コンピュータ工学

金沢学院大学初の理工系学部として開設する情報工学部では、基礎となるハードウェアの理解を重視します。その上でソフトウェアについて学ぶことを通じて、将来、次々と現れる最新技術を理解・応用する力、さらにそれらを超える技術を生み出す力を育みたいと考えています。